

町のPRを効果的にするため、ホームページなど工夫したらどうか文字だけでなく写真や動画を利用し、町の観光や生い立ち、文化高原の町をPRすべき。

A 皆さまが利用しやすい最新の情報を伝えられるよう28年3月にリニューアルした。多くの写真を掲載し、文字では伝わらない情報をお伝えできるような心がけている。今後も、必要な情報を効率的に伝えるものとして改善していきたい。

文化的事業に取り組み、人が集まる町を目指す



火おこし体験

べきと考えるがどうか。
A きなんしまつりやピアノリレーコンサート、歴史講座などを開催し、文化・芸術に触れる機会を提供している。また、博物館の常設展示、企画展示、講演会、縄文体験学習、芸術ワークショップなどの文化事業を実施し、多くの人が集まる施設を目指している。

室内ゲートボール場の有効活用を。冬期間は利用者が少ないので少年野球の練習に活用したどうか。

議会からの回答です

次の開催はいつか。
A 9月改選後を予定している。

場所・方法・時間また、地区ごとでの開催を検討してほしい。
A アンケートを踏まえ検討したい。

議会での議論も報告し欲しかった。
A 具体的な内容を報告できるよう工夫したい。

A 現状では有効利用が困難なため、近隣の同様の施設を調べ、多目的利用が可能か研究していきたい。

若者が興味を持つような仕掛けを考えたらどうか。
A 興味を持てるテーマや参加しやすい方法を検討したい。



議会報告の先進地を訪れて

議会運営委員会視察研修 静岡県吉田町議会

平成29年1月26・27日

静岡県榛原郡吉田町は、平成28年3月31日現在で人口1万4千906人と、ほぼ当町と変わりない自治体である。

一般会計では平成28年度当初予算で、歳入総額96億円で当町と比較すると30億円ほど大きな規模となる。その要因は、企業誘致に力を入れたことにより優良企業5社が根付いたことによる、税収増と考えられる。

今回の視察は2月15日に行われた、御代田町議会としては初めての企画である「町民と議会の語る会」を見据え、平成21年から28年までに13回の議会報告会を開催した議会報告会の先進地としての位置づ

日間をかけた精力的に各区の会館で行われた。当町で2月に行われた「町民と議会の語る会」のアンケートからも続けている開催を求める声が多くあるので、その方向で意思統一を図っているところである。

他にも、2常任委員会があるが、平成26年9月から委員会付託をなくし本会議で議論しているようである。そこには議事日程の調整の難しさ、あるいは付託がないことによる委員会不要論と問題はある。

しかしながら当町でも、新庁舎移転に合わせる議員個々のレベルアップの必要性はもとより、議事日程増となることから、その方向性について模索中である。最後に、吉田町では議会目標を掲げ、議員個々



委員長 小井土哲雄

の議員目標も持ち、日々の活動をしているようである。予定の時間を超える活発な意見交換ができた有意義な研修であった。

議会日誌

式典・町定例議会は除く

12月

- 16日 中部横断自動車道建設推進佐久地域協議会設立総会
- 22日 佐久広域連合議会第4回定例会

1月

- 6日 議会全員協議会
- 13日 議会だより編集委員会
- 18日 議会だより編集委員会
- 26・27日 議会運営委員会視察研修

2月

- 8日 佐久市・北佐久郡環境施設組合議会第1回定例会
- 9日 議会全員協議会
- 10日 佐久水道企業団議会第1回定例会
- 10日 北佐久郡老人福祉施設組合議会第1回定例会
- 14日 浅麓環境施設組合議会第1回定例会
- 15日 「町民と議会の語る会」
- 17日 浅麓水道企業団議会第1回定例会
- 21日 御代田町商工振興審議会
- 21日 御代田町工業振興審議会
- 21日 北佐久郡議会議長会連絡協議会
- 21日 御代田町商工振興審議会
- 24日 森泉山財産組合議会第1回定例会

アンケート結果

	町内	町外	(人)
(1) 住まい	46	0	
(2) 性別	男性 36	女性 9	
(3) 年代	20歳未満	50歳代	3
	20歳代	60歳代	18
	30歳代	70歳代	21
	40歳以上		2
(4) 運営評価			
① 時間	良い 25	長かった 0	短かった 13
② 資料	良い 20	多い 1	少ない 13
③ 説明	わかりやすかった 11	どちらとも言えない 22	わかりにくい 5
④ 評価	評価する 19	どちらとも言えない 16	評価しない 2
(5) 何で知ったか	議会だより 7	広報やまゆり 12	ホームページ 1
	F M軽井沢 0	議員及び知人 27	その他 1